

家族と暮らせない子どもたちのために

第 4 回

「もうひとつの絆」

フォーラム

共催：宮城県里親会・仙台市里親会・子どもの村東北・
子どもの村福岡・宮城県・仙台市

2013年

10月26日(土) 13:00▶16:30

参加費：無料

託児あり 申込表面
申込締切 10/20

エル・パーク仙台 セミナーホール1・2

仙台市青葉区一番町4丁目11番1号141ビル5F

(JR仙台駅より徒歩20分)

(若しくは、地下鉄勾当台公園駅南1番出口より連結)

基調講演 「地域とともに家族をつくる」

青山学院女子短期大学 教授

講師：横堀 昌子

群馬県出身。児童養護施設の子どもたちと、また後に両親が設立したファミリー・グループホーム「横堀ホーム」にて里親委託、多様な背景をもつ子ども・大人と生活をともにする。児童養護施設と横堀ホームで働いたあと、現職。専門は社会的養護、ソーシャルワーク。厚生労働省や東京都の委員、養子と里親を考える会理事、日本ファミリーホーム協議会顧問、二葉乳児院・里親家庭訪問事業スーパーヴァイザー、資生堂社会福祉事業財団「世界の児童と母性」誌編集長等をつとめる。



基調報告 「里親さんを待っている子どもたち」

宮城県東部児童相談所より

トークセッション：「私の里親家族」(里親さん×山崎剛 みやぎ心のケアセンター副センター長)

交流会 17:30~19:30 一人4000円 (場所は当日お知らせします)

第4回「もうひとつの絆」フォーラム

「もうひとつの絆プロジェクト」とは・・・

東日本大震災では、1700名を超える子どもたちが親を亡くしました。また、親の病気や死亡・育児放棄や虐待など様々な理由で家族と暮らせない子どもたちは、全国で4万7000人を超えています。

実家族との「絆」と、里親さんとの「新しい絆」、子どもたちにとってそのどちらの絆も大切にしていきたいとの思いを込めて、命名されたものです。



エル・パーク仙台 セミナーホール1・2

仙台市青葉区一番町4丁目11番1号
141ビル5F

アクセス：JR仙台駅より徒歩20分
地下鉄：仙台市営地下鉄南北線 勾当台公園駅下車
(南1番出口より地下道で連結)
※仙台駅から泉中央駅行きで2駅
バス：商工会議所前 または 定禅寺通市役所前下車

子どもの村東北について

東日本大震災以降、震災で親を失った子どもたちを支援するために、宮城県・仙台市とともに、里親会と連携した活動を開始しました。

「すべての子どもに愛ある家庭を」をスローガンに世界133か国で活動を展開する、国際NGO「SOS子どもの村」の133番目の国として2010年、福岡に「子どもの村」が日本で初めて開村しました。現在、日本SOS子どもの村のバックアップのもと、日本で2番目の「子どもの村」を東北の地で開村することを目指し、NPO法人「子どもの村東北」が設立されました。

公式ホームページ

子どもの村東北

<http://soscvtohoku.org>

日本SOS子どもの村

<http://www.soschildrensvillages.jp>

お申込み

FAX: 022-748-6931

ふりがな			所属		
氏名					
住所	〒				
連絡先	TEL		FAX		
託児	希望します	子ども	名	希望しません	
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才
交流会	参加します	・	参加しません	※交流会：会費4000円程度(場所は会場近辺です)	

特定非営利活動法人 子どもの村東北

お問合せ先

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目7-30 角川ビル402号

Tel. 022-748-6936 Fax. 022-748-6931 E-mail. tohoku@soscvj.org